

URL <http://www.hyogo-c.ed.jp/~wadayama-sn/>

## 学校長より

県立和田山特別支援学校 校長の藤原香織です。令和7年度4月に着任し、2年目を迎えました。どうぞよろしくお願いいたします。

本校は、肢体不自由の児童生徒のために創設された学校です。寄宿舎があり、学校の授業がある日は、寄宿舎から登校している生徒もいます。現在は知的障害のある地域の児童生徒も通学しており、今年度は、小学部・中学部・高等部で学ぶ児童生徒が、67名となりました。

「学校大好き、仲良く、力いっぱい」という校訓のもと、自立と社会参加をめざして、日々学習に取り組んでいます。「自立」とはいろいろなことが自分でできるようになることですが、助けてほしい時に誰かに伝えることができることや困ったときに自分から相談ができること、物事を自分で決めることができることも「自立」です。児童生徒の皆さんには、自分から発信する力を身に付けることや、目標を決めて「やってみよう」と挑戦することで、「できた!」という達成感を得ることができるよう職員一同取り組んでまいります。

また、本校は地域のセンター的役割を担う特別支援学校でもあります。ご相談等がありましたらいつでもお問い合わせください。

保護者の皆様、地域、各関係機関の皆様に支えていただきながら、安全・安心な学校を目指します。今年度も本校の教育にご理解とご協力をお願いいたします。



「わとく地域支援センター」では、地域の関係機関と連携をとりながら、障害のある子ども、その保護者、学校園に対する支援を行っています。主な支援内容は、以下となります。

- ①小・中学校などの教員への協力
- ②特別支援教育などに関する相談、情報提供
- ③障害のある幼児児童生徒への指導・支援
- ④福祉、医療、労働などの関係機関との連絡・調整
- ⑤小・中学校などの教員に対する研修協力
- ⑥障害のある幼児児童生徒への施設設備の提供

相談を希望される方は、まずはご連絡ください。



### 【問合せ先】

兵庫県立和田山特別支援学校

わとく地域センター 担当：池田

TEL:079-674-0214(#4) FAX:079-674-0279

E-mail [wadayama-sn-su@hyogo-c.ed.jp](mailto:wadayama-sn-su@hyogo-c.ed.jp)

## 高等部生徒の現場実習先を探しています！

校内での作業学習や、地域での現場実習など「働くことを学ぶ」学習に取り組み、卒業後は自分の力を発揮して、社会参加していくことをめざして頑張っています。ぜひ実習(5日間)の受け入れ先の紹介等、ご協力よろしくお願いいたします。

問合せ先：079-674-0214(#4)

キャリア教育部 小椋和明

## 特別支援学校の学習活動の一部をご紹介します！

特別支援学校には、国語や音楽、体育など、地域の学校と同じ「授業」があります。さらに「自立活動」や「各教科等を合わせた指導」など、特別支援学校ならではの学習も行います。【自立活動とは】日常生活や学習での困りごとを改善・克服するための活動です。身の回りのことやコミュニケーションの力を伸ばす学習などを行います。

【各教科等を合わせた指導とは】複数の教科を組み合わせる学習です。例えば、生活の中で算数を生かしたり、国語と社会を関連付けて学んだりします。

今回は、各学部の各教科等を合わせた指導や、特色ある取組の例をご紹介します。

### 小学部【生活単元学習】

この授業は、各教科（国語・算数など）を個別に学習するのではなく、身近な生活や体験を中心に、生活に必要な力を総合的に育てる学習です。小学部では、「日常生活に必要な言葉に親しむ」「気持ちや考えを伝える」「友達や先生と関わる」「身の回りのことを自分でする」「心地よい生活ルール（マナー、感謝、挨拶）を身に付ける」といった力を、繰り返し経験しながら学習します。一人一人の得意なこと、大切にしたい課題に合わせて、目標を設定し、「できた！」という経験を積み重ねることを大切にしています。



### 中学部【作業学習】

中学部から将来の就労に向けた学習として「作業学習」が始まります。最後までやり遂げる力や挨拶、返事、報告などの基礎的なコミュニケーション力の育成を目指しています。今年度はグループごとに分かれ、ビーズのひも通しやアイロンビーズなど、細かな作業に取り組んでいます。毎年2月頃に実施する販売学習の製品づくりも行い、昨年度は鉛筆立てやビーズストラップなど色々な製品を作って販売しました。今年度も皆さんに喜んでもらえるように頑張ってお作業しています。



### 高等部【現場実習】

高等部では、企業や福祉事業所のご協力のもと、前期・後期と年間2回の予定で実習を計画しています。1年生は、前期の校内での実習をもとに、後期に校外での現場実習を行います。現場実習では、実際の職場体験をとおして、働くことへの理解を深めるとともに、社会の中で必要とされる基本的な力を身に付けることをねらいとしています。

現場実習の前段階として、職業生活における自立に向けた授業「作業学習」を行っています。作業学習では、集中力や体力、手指の巧緻性、報・連・相などの職業スキルを高める学習を行っています。現場実習で得た経験をさらに深める学習としても取り組んでいます。

